

会場：都立和田堀公園(済美山運動場)
 参加者：251名(小学生98名・未就学児59名・大人78名・育成委員16名)
 事業内容：今年も児童館等の協力を得て、児童と凧作りをしました。
 たこあげ大会当日は暖かく、程よい風もあり、手作り凧の他にもさまざまな凧が空いっぱいに広がりました。子どもたちが夢中になっている姿をたくさん見る事ができました。
 実行委員長：佐藤 幸子



有害環境活動報告

令和3年度当初は有害図書等のチェックを主に考えましたが、現状は図書販売店において自主規制などを行っており、3年度総会時各委員の方々より委員会の趣旨とは違うが、児童たちの環境改善のため学童クラブからの帰宅時見守りはとの意見があり、協議の末テストケースとして各児童クラブの帰宅路を勘案し、堀ノ内南学童クラブを選定し当該学童クラブの了承をとり実施しました。
 令和4年度も同様の活動を各学期内に1回は行う方針を協議し、7月・11月は帰宅時見守り、2月はわんぱく広場に於ける巡回見守りと決定致しましたが、7月の活動は大雨の影響により中止となりましたが、11月は堀ノ内南学童クラブでの見守り活動は実施する事が出来ました。
 今年度は2月にわんぱく広場巡回見守りを実施しました。(実行委員長 瀬沼 年男)



【お詫びと訂正】

堀松梅宮青少年育成委員会広報紙「はーもにー第36号」の掲載内容につきまして、次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

裏面の名簿【誤】 杉並第十小学校PTA会長 山崎 友香 ➡【正】 杉並第十小学校PTA副会長 山崎 友香



はーもにー

— 第37号 —

～ ハーモニー（調和）をもって一人ひとりの子どもを見守り育てる地域として～

委員研修会 令和4年10月25日(火) 場所：妙法寺 休憩所

地域にまつわるお話 ◆紙芝居『すぎなみ昔話紙芝居一座』那須 克彦 さん
 ◆落語『杉並落語研究会』 高円寺亭 たら好 さん

昨年度実施できなかった「紙芝居と落語で楽しむ地域のお話」を開催しました。妙法寺の休憩所をお借りし、予想を上回る58名の方々にご参加いただきました。
 第一部の紙芝居は杉並に伝わる民話をもとに、手作りの紙芝居を口演する、すぎなみ紙芝居一座『すかい』の那須克彦さん。大宮に伝わる「キツネのお礼」、松ノ木に伝わる「ムジナのおまじない」、荻窪に伝わる堀ノ内妙法寺の鉄門を題材にした「金左工門と長屋門」の3作を楽しみました。
 第二部の落語は落語歴50年以上、杉並江戸落語研究会の高円寺亭たら好さん。粗忽な性格をなんとかして治したいと、堀之内のお祖師さまに願掛けに行くことになった亭主の珍道中が語られる落語「堀之内」を、その舞台となっている「堀之内妙法寺」で聴きました。(実行委員長 澤村 美智子)

「今回、私は初めて研修会に参加したのですが、紙芝居と落語を楽しみながら、この地域のこと改めてわかったことや、実は知らなかったこと等、かつての地域の様々なことを知ることができました。紙芝居は多くの方が、童心に返ったような気持ちで聴いていらっやったことと思います。また、落語は私自身、生で聴くのは初めてでしたが、例え難しい言葉等が使われていても身振り手振りを使って表現することで色々な想像が付き、小さなお子さんから大人まで多くの世代に渡って楽しめるものだと思います。

時代の変化に伴い、子供たちの遊び方や大人の休日の過ごし方が変わってきた中、地元でいらっやる方に伝統的な伝承方法でお話をしていただくのは、とても貴重なことです。なかなか落語や紙芝居には触れ合う機会は少なくなっていると思いますが、こういったものにもっと気軽な気持ちで身近に触れ合うことができればと思います。

コロナ禍で暗いニュースも多い昨今ですが、お土産の駄菓子の詰め合わせも好評で、みんなが自然と笑顔になれるとても和やかな時間を過ごせました。」(済美小PTA 土田 博子)



那須 克彦 さん



高円寺亭 たら好 さん



委員研修実行委員のみなさん



少年野球大会 令和4年6月26日(日)

会場：蚕糸の森運動場(杉十小校庭)

参加チーム：堀小スワローズ・大済ツインズ・杉十ファイターズ

参加者：203名(子ども86名・育成委員15名・その他102名)

事業内容：【高学年の部】優勝 堀小スワローズ

準優勝 大済ツインズ

3位 杉十ファイターズ

【低学年の部】優勝 杉十ファイターズ

準優勝 大済ツインズ

3位 堀小スワローズ

実行委員長：高倉 喜昭



本年度もコロナ禍で行われた大会となった。熱い中、選手たちは精一杯の力を出し、練習の成果を思いっきり出し切ろうとする姿が素晴らしかった。



少年少女親善サッカー大会【低学年の部】令和4年10月30日(日) 【中・高学年の部】令和4年11月3日(木・祝)



会場：低学年の部…蚕糸の森運動場(杉十小学校校庭)

高学年の部…都立和田堀公園(済美山運動広場)

参加チーム：大宮フットボールクラブ・松ノ木サッカークラブ・杉十小サッカークラブ・堀之内サッカー教室・済美あすなろサッカークラブ

参加者：<高・中・低>小学生21チーム 252名

大人(審判員31名・委員等20名・都議1名・区議1名・行政2名) 応援者150名

事業内容：【高学年の部】優勝 大宮フットボールクラブ

準優勝 杉十小サッカークラブA

フレンドリー 松ノ木サッカークラブ

【中学年の部】優勝 杉十小サッカークラブA

準優勝 杉十小サッカークラブB

【低学年の部】優勝 大宮フットボールクラブA

準優勝 大宮フットボールクラブB

実行委員長：伊藤 恒夫



魚釣り大会 令和4年7月10日(日)

清掃場所：武蔵野園(つり堀)

参加者：127名(子ども60名・大人55名・育成委員12名)

事業内容：昨年同様、参加申込書を使い、連絡先の確保・検温等感染防止対策を講じ、受付をした。プラカードを掲げ、受付時から釣る人と付き添いの定員を分けた。場内は120名でちょうどよい感じだった。今年は少し釣れる姿が見られ、みんな時間いっぱい楽しんだ。

実行委員長：嶋原 光恵



松ノ木中学校地域清掃 令和4年11月5日(土)



清掃場所：ひょうたん池、松ノ木中校庭

参加者：269名(松ノ木中生徒210名・大人(教職員・PTA・松ノ木町会)55名・育成委員4名)

事業内容：松ノ木中学校周辺の公園などを、松ノ木中の生徒とPTA、松ノ木町会、育成委員が協力して清掃を行い、ゴミに対する環境学習、マナー、ボランティア精神などを学ぶことができた。生徒たちからは「思ったより楽しかった」という声が聞こえた。

実行委員長：本多 由佳

